

沖繩作戰
二 於ケル
獨立迫撃第三中隊史實資料

昭和二十二年三月十五日
第三十二軍務整理部

卷之三十三 陸軍編成 陸軍編成

編成一覽要

迫與第三中隊編成

中隊長陸軍中尉 小池義隆 指揮班長陸軍少尉 小宮統一

第一隊長陸軍中尉 藤原源也 第二隊長陸軍少尉 山田二郎

彈藥隊長陸軍曹長 佐藤良平

掛下二曹

人事功績陸軍曹長 佐藤良平 庶務 陸軍曹長 白木登之

給養被服陸軍曹長 小原若三 兵者 陸軍曹長 猪狩幸三

衛 陸軍中尉 竹内三司

戰鬥經過概要

昭和三年三月四日中隊八位務之基指揮班戰砲隊八位收主陣地確保在云

彈藥少隊長首尾大各陣地確保云云

昭和三年三月五日 中隊主力以天島原部前以陣地確保任云云

昭和三年四月五日 中隊主力向土原陣地云云

戰車部隊の交戦

4. 昭和二十年四月十日 中隊主力八響地主陣地ニ後退陣地確保ニ任ズ

5. 昭和二十年四月十五日 中隊主力十一大隊ニ配属ニ棚原一四三高地ニ於テ

敵戦車部隊共交戦ス

6. 昭和二十年四月二十日 石才丁天隊配属解カル

7. 昭和二十年四月廿四日 中隊八石才丁四大隊ニ配属ニ中頭部前田勝山

陣地ニ於テ交戦ス

8. 昭和二十年五月五日 中隊八首里大町陣地ニ於テ交戦ス

9. 昭和二十年五月十九日 中隊主力八首里儀待町ニ於テ交戦ス

10. 昭和二十年五月廿七日 中隊主力八繁田川ニ於テ交戦ス

11. 昭和二十年五月廿八日 中隊主力八中頭部座敷ニ於テ待機ス

12. 昭和二十年五月廿九日 中隊主力八中頭部下皇村ニ於テ待機ス

13. 昭和二十年六月二日 中隊八指揮部一部彈薬少隊自衛隊戦砲ニ分隊テ島尻

部山城陣地ニ於テ交戦ス中隊主力八中頭部下皇村ニ於テ待機ス

敵戦車部隊ニ突入ス戦砲才一少隊八米須陣地死守配属ニ就テ後中隊長以下

隊ニ突入ス戦砲才一少隊八米須陣地死守配属ニ就テ敵戦車部隊ニ突入ス

独立連隊第三中隊 砲才一二九天部隊

行動概要

編成及待機

昭和十九年八月二十日 將校及下士白ラ召集 詳馬縣沼田東部一四一部隊ニ

召集 同月二十二日 詳馬縣利根郡赤城兵舎ニ編成完了 十月二十五日 沼田東部

及兵ノ教育ヲ実施ス 十月二十七日 沼田東部赤城兵舎 同月二十九日 沼田東部

同月三十五日 沼田東部赤城兵舎 同月二十八日 鹿兒島港着 十一月八日 鹿兒島港

沖繩本島空襲ノ為 鹿兒島ニモドリ待機 十一月二十二日 鹿兒島港出帆 同月三十日

沖繩島上陸 沖繩縣首里市大町宿營 駐留ス 同月二十一日 迫襲大隊

編成セリ 同月二十一日 中隊八八名町ニ三角兵舎ヲ築業セリ 其ノ向中隊指揮部

一少隊八中頭部南上原ニ彈列ニシテ隊八棚原陣地構築ニ精勵

昭和二十年三月三十一日 号戰備下令 其ニ中隊八八名町ニ於テ戦車配属ニシテ同月

三十一日 中隊八島尻部前川ニ取進セリ 四月六日 前川ヨリ中頭部南上原ニ取進

セリ 陣地構築 敵ノ攻撃ニ對シテ遂ニ馬車ヲ及裏ラ受ケリ

指揮部長少佐以下多數死傷者ヲ出セリ

四月八日 中隊八前田村ニ宿營高地ニ迫襲ス大隊松田大尉 指揮部長少佐

四月十日 中隊八少隊二分隊二少隊二分隊八少隊(石)五大隊配屬
西原村棚原六丁一大隊八指揮下(在)

四月二十日(石)十二大隊八前田村三輕遣(石)五大隊配屬
四月二十日 中隊ノ十二大隊配屬分隊八中隊本部 歸下